#### 文化庁長官 殿

実行委員会名					
	Ŧ	-			
事務局所在地					
代表者職名					
代表者氏名					

### 平成31年度文化芸術振興費補助金

博物館クラスター形成支援事業 (博物館を中核とした文化クラスター形成事業)

### 実施計画書

事業の名称			
補助事業経費の配分	主たる事業費 その他経費 計		円 円 円
補助事業の着手及び	着手	平成 年 月 日	
完了の予定期日	完了	平成 年 月 日	
交付を受けようと する補助金の額			円
その他参考となる べき事項			

(記載上の注意)

別紙として,事業内容に応じて必要な書類を添付すること (注) 用紙は日本工業規格A4とする。

## 実 行 委 員 会 概 要

(フリガナ)			
名称			
○中核とかる	- る博物館(中核館)について		
(フリガナ) 施設名			
設置者種別	□国 □都道府県 □政令指定都市 □市 □その他	万区町村 [	□法人(法人の種類: )
館種	□総合博物館 □科学博物館 □歴史博物館 □植物園 □水族館 □その他(	自 □美術博	物館 □動物園 )
登録等	□登録博物館 □博物館相当施設 □公開	<b>肩承認施設</b>	□その他 (博物館類似施設)
運営形態	□直営館  □指定管理者制度導入館		
○中核館以外	<b>外の構成団体について</b>		
		種類	□博物館 □その他
団体・ 機関名		館種	□総合 □科学 □歴史 □美術 □動物 □植物 □水族 □その他
		登録等	□登録 □相当 □公開 □その他
		種類	□博物館 □その他
団体・ 機関名		館種	□総合 □科学 □歴史 □美術 □動物 □植物 □水族 □その他
		登録等	□登録 □相当 □公開 □その他
		種類	□博物館 □その他
団体・ 機関名		館種	□総合 □科学 □歴史 □美術 □動物 □植物 □水族 □その他
		登録等	□登録 □相当 □公開 □その他
団体・		種類	□博物館 □その他 □総合 □科学 □歴史 □美術 □動物
機関名		館種	□植物 □水族 □その他
		登録等	□登録 □相当 □公開 □その他
		種類	□博物館□その他
団体・ 機関名		館種	<ul><li>□総合 □科学 □歴史 □美術 □動物</li><li>□植物 □水族 □その他</li></ul>
		登録等	□登録 □相当 □公開 □その他
		種類	□博物館 □その他
団体・ 機関名		館種	□総合 □科学 □歴史 □美術 □動物 □植物 □水族 □その他
		登録等	□登録 □相当 □公開 □その他
○連絡担当者	<b>省について</b>		
	事業担当者	事務・経	理担当者
所属・職名			
<sup>(フリガナ)</sup> 氏 名			
電話			
FAX			
E-mail			
書類等郵送先	<b>T</b>	1	
アの他			

### 別紙2-1

### 実行委員会規約及び会計規則・役員等名簿

<実行委員会規約及び会計規則等>

別添のとおり

### <実行委員会役員・職員名簿>

### ○役員(全員について記載)

職名	氏 名	所属・所属先での職名 (実行委員会の構成団体等の本務先等がある場合)

### ○職員(主な職員について記載)

ノ炬	以具(土仏界	敢貝に*ノいて記載/	
	職名	氏 名	所属・所属先での職名 (実行委員会の構成団体等の本務先等がある場合)

### クラスター形成に関するコーディネーター・プロデューサー等の職務と主な経歴

※「クラスター形成支援事業」において配置する場合のみ提出

-								
ふりがな								
氏名								
所属・役職								
751711 15017								
	□ 常勤(任期なし)	就任日:平成	年 月	日				
契約内容	□ 常勤(任期あり)		年 月	日~平成	年	月日		
大利 分	□ 非常勤	任期:平成	年 月	日~平成		月日		
	□ 外部委託	任期:平成	年 月	日~平成	年	月日		
+□ \\\ <del>\\\</del> \\								
担当業務								
	期間			所	属及び	職務内容		
	年 月 日から							
-	年 月 日まで							
	年 月 日から							
	年 月 日まで							
	年 月 日から							
/vz nat	年月日まで							
経歴	年月日から							
	年月日まで年月日から							
	年月日まで							
	年月日から							
	年月日まで							
	年 月 日から							
	年 月 日まで							
	日付( 年 月)		事業	名			役職・担当等	
これまで携								
わったこと のある文化								
事業								
備考								

<sup>※</sup> 複数者の場合は、この頁をコピーして追加してください。

# 全体計画書

事業名称	
現状の 課題分析	
事業目的	
事業概要	
目標・効果等及びその指標の設定	

### 全体計画書(5年間の概要) 【継続事業】

「I.クラスター形成支援事業」について、平成30年以降5年間の取組を記載してください。なお、5年以内に自主事業化する場合も、自主事業の見込みを可能な限り記載してください。 ※今後の計画について31年度以降の補助金額を約束するものではありません。

【平成31年度】       (指標に対する到達目標)         【平成32年度】       (指標に対する到達目標)         【平成33年度】       (指標に対する到達目標)         【平成34年度】       (指標に対する到達目標)	
【平成33年度】 (指標に対する到達目標)	
【平成34年度】 (指標に対する到達目標)	
【平成35年度以降】 (指標に対する到達目標)	
【5年間の資金計画】 平成30年度 平成31年度 平成32年度 平成33年度 平成34年	(円) ·度
中核となる博物館負担額 その他の団体負担額 補助金・助成金 寄附金・協賛金	
事業収入       その他       国庫補助金申請(予定)額       総事業費	

### 全体計画書(5年間の概要) 【新規事業】

「I. クラスター形成支援事業」について、今後5年間の取組を記載してください。 なお、5年以内に自主事業化する場合も、自主事業の見込みを可能な限り記載してください。 ※今後の計画について31年度以降の補助金額を約束するものではありません。

				(111.1)	景に刈りつ到達	: 口 /示 /
				(指标	票に対する到達	:月標)
1 1 1200 1 120				(111)	W(=)(1) / OD1X	
【平成33年度】				(指标	票に対する到達	目標)
【平成34年度】				(指标	票に対する到達	目標)
				(161	<b>エ)</b> 」	
【平成35年度】				(指	票に対する到達	日標)
【平成36年度以降】				(指株	票に対する到達	:日樗)
				(111)	水(C)八 ) 5.20) <u>C</u>	: H 1/1//
【5年間の資金計画】				•		(円)
- / / / / / · · · · · · · · · · · · · ·	平成31年度	平成32年度	平成33	年度	平成34年度	平成35年度
中核となる博物館負担額						
その他の団体負担額						
その他の団体負担額 補助金・助成金						
その他の団体負担額 補助金・助成金 寄附金・協賛金						
その他の団体負担額 補助金・助成金 寄附金・協賛金 事業収入						
その他の団体負担額 補助金・助成金 寄附金・協賛金						

### 事業計画書【博物館クラスター形成支援事業】

事業名称	0
区分	<ul> <li>(1) 地域の歴史,地域の有形無形の文化財との連携,地域の人材交流</li> <li>□ ア 地域の文化財の魅力発信</li> <li>□ イ 地域の文化財を活用した多様な活動の充実</li> <li>□ ウ 博物館の情報発信機能の強化</li> <li>□ エ 専門人材の育成・確保</li> <li>(2) 地域の文化施設等との連携</li> <li>□ ア 地域の文化施設との連携による面的・一体的な企画の実施</li> <li>□ イ 博物館クラスター(集積地)としての広報活動</li> </ul>
構築しようと するモデル	
事業における中核館の役割	
実施項目 • 実施体系	

## 実 施 日 程 表

	計	画事	<b></b>	
実施時期				

## 開催事項等一覧

実施時期	実施項目	開催場所	・開催事項名 ・開催目的、内容等	・対象者 ・参加予定人数等

# 会議出席者・講師・指導者・調査者・招へい者等名簿

実施項目		
開催内容		
役 割	氏 名	所 属 ・ 職 名
K 11	7, 1	171 /PU 1-PU 1-PU
	<u> </u>	
実施項目		
開催内容		
役 割	氏 名	所属 ・ 職 名
実施項目		
開催内容		
役 割	氏 名	所 属 ・ 職 名

# 作成事項等一覧

使途	実施項目	作成内容・活用方法	配布先種別· 部数
□ 成果物			
□ 報告書			
□ 広報物			
□ その他			
□ 成果物			
□ 報告書			
□ 広報物			
□ その他			
□ 成果物			
□ 報告書			
□ 広報物			
□ その他			
□ 成果物			
□ 報告書			
□ 広報物			
□ その他			
□ 成果物			
□ 報告書			
□ 広報物			
□ その他			
□ 成果物			
□ 報告書			
□ 広報物			
□ その他			
□成果物			
□報告書			
□ 広報物			
□その他			
□成果物			
□ 報告書			
□広報物			
□その他			
□成果物			
□報告書			
□広報物			
□その他□□は思物			
□成果物□和供書			
□報告書			
□広報物			
□その他□□よ思忱			
<ul><li>□ 成果物</li><li>□ 報告書</li></ul>			
<ul><li>□ 広報物</li><li>□ その他</li></ul>			
□			
<ul><li>□ 放果物</li><li>□ 報告書</li></ul>			
<ul><li>□ 報告書</li><li>□ 広報物</li></ul>			
□ 広報物 □ その他			
	I		

#### (平成31年度) 経費計算書

【確認事項】消費税等仕入控除税額の取扱いについて、以下のいずれに該当するか右欄に入力してください。

- イ 簡易課税事業者 ウ 免税・非課税事業者者
- エ 課税事業者ではあるが、その他条件により消費税等仕入控除調整を行わない事業者

オ 理時点ではわからない

ア〜オのいずれかを選選択 消費税等仕入控除税額が明らか な場合のみ「ア」を選択、それ以外 の場合は「イ〜オ」を選択すること。

<収入の部>						(単位:円)
		自己収入等		補助対象経費-自己収入		
経費区分	消費税等 仕入控除税額 (E)	事業収入・他補助金等 (B)	自己負担 (B)	- 州助州家経貨 - 日 己収八	国庫補助上限額	国庫補助要望額
収入額						
<支出の部>				補助対象経費-(国庫	補助要望額+自己収入等)=	
補助対象事業区分経費区分	(1)地域の歴史、地域 の有形無形の文化 財との連携、地域の 人材交流	(2)地域の文化施設等との連携	計	(B)	自己収入等のうち事業収	入・他からの補助金の内間
主たる事業費					事業名·補助金名等	金額(円)
コーディネーター料						
賃金						
共済費						
報償費						
旅費						
使用料及び借料						
役務費						
委託費						
請負費						
需用費						
小計 (C)						
うち課税対象外経費(D)						
消費税等仕入控除税額 {(C)-(D)}×8/108					合計	
その他の経費(事務費)				]		
賃金						
共済費						
旅費						
役務費						
需用費						
小計 (C)						
うち課税対象外経費(D)					(1)地域の歴史、地域 の有形無形の文化 財との連携、地域の	(2)地域の文化施設等
消費税等仕入控除税額 {(C)-(D)}×8/108					財との連携、地域の 人材交流	との連携国庫補助上限額
課税対	象外経費合計 (D)			]	国庫補助上限額 【補助対象経費の1/2】	国庫側切上限額 【補助対象経費の1/2】 若しくは, 【補助対象経費内の定額】
消費税等任	上入控除税額合計 (E)					
	才象経費合計 (A)					

<sup>※</sup>消費税等仕入控除税額の控除について 事業費、事務費の内,消費税・地方消費税より仕入控除税額については本補助金の補助対象とはなりません。 消費税等仕入控除調整を行う票税(事業者の補助対象経費は下記の通り計算されます。 ・確認事項「ア」に該当する事業者:(C)=(A) ((人)=(A)-(B))×8/108 ・確認事項「イ」〜「オ」に該当する事業者:(C)=(A) (地域の美術館・歴史博物館を中核とする文化クラスター形成事業交付要綱第12 条2項参照)

## 明 細 書(主たる事業費)

事業 名称

0

(単位:円)

目	目目の細分	目の細分 実施項目 内 容	経費內訳	(1)地域の歴 史,地域の 有形無形の 文化財との 連携,地域 の人材交流	うち 自己負担額	備 考			
					東携, 地域 の人材交流	携	日口貝担領	課税対 象外	員数・単価の説明 一式の内訳等
_ ~ .									
コーディ ネーター料									
				小計					
賃金									
				小計					
共済費									
				小計					
報償費									
				小計					
旅費									
//\X									
				小計					

使用料及び 借料							
				小計			
役務費							
				小計			
委託費							
				小計			
請負費							
				小計			
需用費							
小計							
	支出予定額小計						
	課税対象外の額						

### 明 細 書(事務費)

事業 名称 0

(単位:円)

									(単位:円)
目	目目の細分	の細分 実施項目 内 容	経費内訳	(1)地域の歴 史, 地域の 有形無形の 文化財との 連携, 地域 の人材交流	(2)地域の文化 施設等との連	うち 自己負担額	備考		
					連携, 地域 の人材交流	携		課税対 象外	員数・単価の説明 一式の内訳等
賃金									
				小計					
共済費				1					
				小計					
旅費									
/// 其				小計					
				. 4 нг					
役務費									
				小計					
需用費									
				小計					
	支出予定額小計								
	課税対象外の額								
								_	

## 国宝・重要文化財リスト

文化財の名称						
指定の別		国宝	重要文化財			
実施項目						
開催内容等						
具体的な 使用方法						
文化財の名称						
指定の別		国宝	重要文化財			
実施項目						
開催内容等						
具体的な 使用方法						
文化財の名称						
		日中	 ま画 カル財			
指定の別		国宝	重要文化財			
実施項目						
開催内容等						
具体的な 使用方法						
文化財の名称						
大に対め石が		国宝	重要文化財			
実施項目			里女人门的			
具体的な 使用方法						
<b>士儿母</b> の女子	T					
文化財の名称		マウ マウ	<b>全田七川</b> □□			
指定の別		国宝	重要文化財			
実施項目						
開催内容等						
具体的な 使用方法						

#### 補 足 票

#### 【広告費等について】

本事業においては、広報宣伝のみを目的とする事業や、補助事業費に占める広告費等の割合が過度な事業は補助対象外となります。

補助事業費と、別紙10に記載した経費のうち広告費等※の額を記入してください。

※なお、事業全体での割合が低く、採択する場合でも、構成する事業や実施事項の中で、上記に当てはまる場合は、その事業や事項のみを不採択とする可能性があります。

※広報費等:広告掲載料、広告掲示料、ポスター・チラシ作成費等(自己申告)

補助事業費	広告費等	割合

#### 【備品借用費について】

本事業においては、備品調達を目的とする事業や、補助事業費に占める備品借用費の割合が過度な (補助事業費の1/2を超える)事業は補助対象外となります。

補助事業費と、別紙10に記載した経費のうち備品借用費の総額を記入してください。

※なお、事業全体での割合が低く、採択する場合でも、構成する事業や実施事項の中で、上記に当てはまる場合は、その事業や事項のみを不採択とする可能性があります。

補助事業費	備品借用費総額	割合

#### 【委託費・請負費について】

本事業においては、委託費・請負費が 1 件で補助事業費の 1 / 2 を超える事業や、委託費・請負費総額の割合過度な事業は原則として補助対象外となります。

補助事業費と、別紙10に記載した経費のうち、1件当たりの金額が最も高い委託費又は請負費と、 委託費・請負費の総額を記入してください。

※なお、事業全体での割合が低く、採択する場合でも、構成する事業や実施事項の中で、上記に当てはまる場合は、その事業や事項のみを不採択とする可能性があります。

・委託費又は請負費1件当たりの金額の総事業費における割合

補助事業費	1件当たりの 金額が最も高い 委託費又は 請負費	割合

委託費・請負費の総額の補助事業費における割合

補助事業費	委託費及び 請負費総額	割合

### 【過去の実績について】

今回応募した事業について、過去の実績があれば記入してください。

※事業者名・事業名が異なっていても、中核館等が同じで、目的が同種の取組は、同一の事業と 見なしてください。

実施年度	実施実績 (各年度の実施事項、資金の調達先等)	博物館に係る 支援事業等※ 実績
年度 (開始年度)		
年度		

#### ※博物館に係る支援事業等

- ・<平成14~18年度> 芸術拠点形成事業(展覧会事業等支援)
- ・〈平成19~20年度〉 芸術拠点形成事業 (ミュージアムタウン構想の推進)
- ・<平成21~22年度> 美術館・歴史博物館活動基盤整備支援事業
- ・〈平成23~24年度〉 文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業 (ミュージアム活性化支援事業)
- ・<平成25~26年度> 地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業
- ・<平成27~29年度> 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業
- ・ <平成30~ > 地域の美術館・歴史博物館を中核としたクラスター形成事業

※本チェックリストは、作成者・確認者がそれぞれチェック欄に記入してください。

### チェックリスト

実行委員会名					
作成者氏名					
確認者氏名					
			1	1	T
チェック項目	番号	チェック内容 ※本欄には全体的な項目や主な項目を掲げているので、 詳細なチェックは記入例等により行ってください。	募集案内 の頁	作成者 チェック	確認者 チェック
募集案内の確認	1	書類を作成した後,募集案内のとおりに作成されているかを,募 集案内の説明や記入例などと照合して確認しましたか。			
提出書類の作成・ 確認体制	2	提出書類の形式や内容に不備がないか, 作成者以外の者 (例えば 作成者が学芸員等の場合は事務職員等) を確認者としてチェック を行いましたか。			
提出書類の構成	3	提出書類に過不足はありませんか。(該当しない様式や、求められていない書類を添付していませんか。) 別紙4~11については、主たる事業費とその他の経費ごとに セットしていますか。	15頁		
提出方法	4	提出書類を文化庁企画調整課へ直接郵送することとし、締切日までに到着するよう提出できますか。 その他の郵送の際の注意点も確認していますか。	15頁		
実行委員会の構成	(5)	実行委員会は,博物館を中心(中核館)として構成し,事務局を 中核館又は中核館を設置する機関の中に置いていますか。	4頁 16頁		
事業の趣旨(1)	6	本事業を通じて構築しようとしているモデルが明確になっていますか。	3頁, 4 頁, 5 頁、16頁		
事業の趣旨(2)	7	中核館の持つ専門的な機能を十分に活用した取組になっています か。	16頁		
国宝・重要文化財 の取扱い	8	国宝・重要文化財を事業に活用する場合,当該文化財の取扱いに ついて文化財保護法等に基づく適切な計画となっていますか。	18頁		
交付申請額及び端 数の処理	9	国庫補助額(申請額)について、記載すべき書類(様式第1、 別紙3-2、別紙9<収入の部>)において千円未満を切り捨てていますか。 千円未満の端数がある場合は、自己負担金等を充てていますか。	21頁 26頁 33頁		
自己負担金等に係 る記入	10	自己負担金等について,記載すべき書類(別紙3-2,別紙9, 別紙10)に記入していますか。	26頁 33頁 34頁		
補助対象外事業・ 経費の取扱い	(11)	補助対象外となる事業になっていたり、補助対象外となる経費や補助対象単価を超える分の経費を国庫補助額に含めていませんか。	5,6頁		
提出書類の形式 (1)	12	用紙のサイズはA4判とし、片面・白黒印刷としていますか。	19頁		
提出書類の形式 (2)	13)	用紙の左側は2.5cm程度空けていますか。 パンチ穴を開けたりインデックス・付箋を付けていませんか。	19頁		
容(1)		実施内容については,何を開催・作成等するかを明確に記入して,必要な経費との関係が明らかになるようにしていますか。	19頁		
提出書類の記入内 容(2)	15)	使用する用語については,全ての書類の間で統一していますか。	19頁		
提出書類の記入内 窓 (3)	16	員数や金額については、全ての書類の間で整合性を取っていますか	19頁		

※チェック内容欄のとおりに作成できない事情がある場合には、あらかじめ文化庁に相談してください。